

平成30年1月11日

～参加者募集！～

平成29年度
文化財レスキュー市民サポーター養成講座
を開催します。

1 講座の目的

県では文化財レスキュー事業により救出した文化財について、^{せいそう}清掃・^{だいちょう}台帳作成等の整理作業を進めています。今回、県民に文化財の扱い方について基本を学ぶ機会を提供し、文化財保護への理解を深めるとともに、救出した被災文化財の整理作業に支援を得ることを目的とした「平成29年度文化財レスキュー市民サポーター養成講座」を開催します。

これらの文化財は、各家庭で日常的に使用している^{じゅうき}什器（日常使用する器具・家具類）から、^{こもんじょ}貴重な古文書等まで様々なものがあり、このような資料の整理作業に携わることは参加者にとって貴重な経験になるとともに文化財保護啓発につながるものと思われま

2 講座内容・日程

○文化財分野別の専門家による講義および実習

【第1回 ^{みんぞくしりょう}民俗資料】

日時：平成30年2月15日（木）10：30～16：00

講師：國本信夫、迫田久美子（熊本県博物館ネットワークセンター）

【第2回 古文書】

日時：平成30年3月15日（木）10：30～16：00

講師：今村直樹（^{くまもとひさいしりょう}熊本被災史料レスキューネットワーク）

3 主催 熊本県教育委員会、熊本県博物館ネットワークセンター、
熊本被災史料レスキューネットワーク

4 場所 熊本県博物館ネットワークセンター（熊本県宇城市松橋町豊福1695）

5 対象 どなたでも 15人程度 要事前申込（申込多数の場合は抽選）

※ただし、来年度4月以降に開始される被災資料整理作業（氷川町内）に、ボランティアでご協力いただける方

※申し込み方法等、詳細はチラシをご覧ください。

お問い合わせ先

熊本県教育庁 文化課

担当 木村・溝辺

TEL 096-333-2704

FAX 096-384-7220

E-mail kimura-r@pref.kumamoto.lg.jp

平成29年度 文化財レスキュー市民サポーター 養成講座

参加者募集!

平成28年熊本地震では、たくさんの家屋等が被災しました。それらの家屋等から被災した文化財を救出する事業が、文化財レスキューです。

現在、熊本県では文化財レスキューで救出した文化財の清掃・台帳作成などの整理作業を実施しています。この作業に参加し、自分の手で被災した文化財が蘇る喜びを感じてみませんか。

今回の講座は、作業にご参加いただくための基礎知識や実技を学ぶためのワークショップであり、ご自宅での資料の整理にも役立つ内容です。

第1回

2月15日(木) 10:30~16:00

「民俗資料」

講師：國本信夫、迫田久美子

熊本県博物館ネットワークセンター

【内容】漆器、家具調度、農具、衣服といった民俗資料の基礎知識と整理方法を学びます。



民俗資料の整理の様子

第2回

3月15日(木) 10:30~16:00

「古文書」

講師：今村直樹

熊本被災史料レスキューネットワーク

熊本大学永青文庫研究センター准教授

【内容】古文書の基礎知識と取り扱い方、整理方法を学びます。



古文書の整理の様子

会場：熊本県博物館ネットワークセンター（宇城市松橋町豊福1695）

対象：どなたでも

※ただし、来年度4月以降に開始される被災資料整理作業（氷川町内で実施）にボランティアでご協力いただける方

定員：15名程度 ※要事前申込（申込多数の場合は抽選）

申込方法：

- ・講座参加希望の旨と郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、**往復ハガキ**にてお申込みください。
- ・申込期限 **平成30年2月6日(火)** まで
- ・申込多数の場合は抽選となります。当落については返信用ハガキにて通知します。

【申込先】 〒862-8609 熊本市中央区水前寺6-18-1

熊本県教育庁文化課 文化財レスキュー担当 宛

主催：熊本県教育委員会、熊本県博物館ネットワークセンター、熊本被災史料レスキューネットワーク



博物館ネットワーク
センターの地図

【お問い合わせ】

熊本県教育庁文化課 木村・溝辺 電話：096-333-2704 FAX：096-384-7220